

平成18年 5月19日

各位

会社名 ロイヤルホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 今井 明夫  
(コード番号 8179 東証第一部、福証)  
問合せ先 執行役員広報室長 城島 孝寿  
(TEL 03-5707-8852)

## 公開買付けの開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社テン コーポレーション(コード番号 2727、以下「対象者」)の株式を公開買付け(以下「本公開買付け」)により取得することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 公開買付けの目的

当社は、現在、対象者の発行済株式総数の33.29%(2,317株)を保有し、持分法適用関連会社としておりますが、この度、対象者の発行済株式総数の40%以上を取得し、対象者を実質支配力基準に基づく連結子会社とすることを目的に、本公開買付けを実施いたします。

当社は昭和26年の創業以来、お客様の信頼にお応えすることにより、日本で一番質の高い飲食とホスピタリティ企業を目指して参りました。さらに、平成17年11月には、平成18年1月から平成20年12月までの3ヵ年を対象とするロイヤルグループ中期経営計画《NEXT 50》を策定し、持続的な成長に向けた事業基盤の確立を目指しており、M&Aについても積極的に取り組んでいくものとしております。

対象者は、独自の事業フォーマットにより天井・天ぷらを中心とした外食店である「てんや」を首都圏中心に店舗展開しております。対象者は、創業より「外食業は人間業」を基本理念に掲げ、天井・天ぷら専門店の味をより身近なものにするという志の下、多様化・個性化する顧客ニーズにも季節感や食材、そしてサービスへの拘りを通じてお客様の豊かな食生活の一端を担い、社会と共生し、これに貢献する企業を目指しております。また、これまで単なる量的拡大の追求はせず、低価格路線に参入することなく、常に本物の味、サービスを追求してきております。このような対象者の食に対する考え方は、成熟化した外食市場の中で生き残りをかける上で不可欠な要素であると当社では考えており、当社の「食」を通じて国民生活の向上に寄与すること」とする基本理念とも合致するものです。

当社は、平成17年8月に対象者株式を取得して以来、対象者との間で人材交流等を通じ、相互の事業シナジー等を慎重かつ多面的に検討して参りましたが、今般、対象者との関係を一層強化することにより、以下のような施策を通じて双方の事業の発展に大きく寄与するものと確信しております。

- ① 当社の全国ネットワークを活用することにより、首都圏に留まっている対象者の事業を他地域に拡大すること。

② 食材調達、物流、商品開発及び間接部門におけるシステム及びノウハウの融合による効率化を図ること。

③ 当社から対象者に対して役員を派遣すること。

また、上記の他、当社の外食事業領域にはないブランドを有する対象者の連結子会社化は、多様な業態取込みを通じて、人口減少と高齢化等により今後縮小が見込まれる外食市場における当社グループの永続的な発展のひとつの礎となると考えられます。

なお、本公開買付けにあたり、当社は対象者の主要株主である日清オイリオグループ株式会社及び丸紅株式会社からはそれぞれ所有する対象者の株式の一部（356株及び159株）について本公開買付けに応募する旨の同意を得ております。また、両社は本公開買付け応募後におきましても、引き続き大株主としての立場に変わりはなく、当社は両社と共同して、対象者の事業基盤の確立に向け協力体制を構築して参る方針です。さらに、対象者の創業者であり、代表取締役社長の岩下善夫氏からも所有する株式の一部（140株）について本公開買付けに応募する旨の同意を得ております。

また、対象者は平成18年5月19日開催の同社取締役会において、本公開買付けに賛同することを決議しております。

なお、応募株券等の総数が買付予定数に満たない時は、応募株券等の全部の買付けを行いませんが、応募株券等の総数が買付予定数を超過した場合は、応募株券等の全部買付けを行います。また、対象者の株式はジャスダック証券取引所に上場されておりますが、本公開買付けは対象者の上場廃止を企図するものではありません。しかしながら、本公開買付けにおいては買付株数の上限を設けていないため、今回の公開買付けの結果次第では、対象者の株式は、ジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準に従い、所定の手続きを経た上で上場廃止になる可能性があります。

## 2. 公開買付けの概要

### (1) 対象者の概要

- ① 商号 株式会社テン コーポレーション
- ② 主な事業内容 天井・天ぷらを中心とした飲食店「てんや」の多店舗経営
- ③ 設立年月日 平成元年4月20日
- ④ 本店所在地 東京都台東区浅草一丁目10番2号
- ⑤ 代表者 代表取締役社長 岩下 善夫
- ⑥ 資本の額 433,800千円（平成17年9月30日現在）
- ⑦ 大株主構成及び持株比率（平成17年9月30日現在）

ロイヤルホールディングス株式会社	33.29%
日清オイリオグループ株式会社	20.11%
丸紅株式会社	17.28%
岩下 善夫	6.03%
テン コーポレーション従業員持株会	4.05%

(注) 上記は、対象者が平成17年12月22日に提出した第17期中半期報告書より引用しております。

⑧ 当社との関係

資本関係：当社は、対象者の発行済株式総数の33.29%を保有しております。

人的関係：当社は、対象者に対して出向者2名を派遣しております。

取引関係：該当ありません。

- (2) 買付けを行う株券等の種類  
普通株式
- (3) 公開買付期間  
平成18年5月22日（月曜日）から平成18年6月12日（月曜日）まで（22日間）
- (4) 買付価格  
1株につき550,000円
- (5) 買付価格の算定の基礎  
当社が提示する1株あたり550,000円の買付価格は、対象者の普通株式の市場価格、財務・資産状況及び将来収益等を総合的に勘案して決定したもので、対象者普通株式のジャスダック証券取引所における平成18年5月18日までの過去1ヶ月間の株価終値の平均値に約7%のプレミアムを加えた金額になります。
- (6) 買付予定株式数 467株  
(注1) 応募株券の総数が買付予定数（467株）に満たない場合は、応募株券の全部の買付けを行いません。応募株券の総数が買付予定数（467株）を超える場合は、応募株券の全部の買付けを行います。  
(注2) 本公開買付けを通じて、対象者の所有する自己株式を取得する予定はありません。
- (7) 公開買付けによる所有株式数の異動  
買付け前所有株式数 2,317株（所有割合 33.29%）  
買付け後所有株式数 2,784株（所有割合 40.00%）  
(注1) 買付け後所有株式数は、買付予定株式数467株を買い付けた場合の株式数です。  
(注2) 応募株券の総数が買付予定株式数を超えたときは、応募株券の全部の買付けを行いますので、本公開買付け後の所有割合は最大100.00%となります。  
(注3) 所有割合は、平成17年9月30日現在の、対象者の総議決権の数（6,960個）を基準に算出し、小数点以下第三位を四捨五入しております。
- (8) 公開買付開始公告日  
平成18年5月22日（月曜日）  
(注) 同日、電子公告を掲載する旨を日本経済新聞にてお知らせいたします。  
電子公告アドレス <http://info.edinet.go.jp/EdiHtml/main.htm>

(9) 公開買付代理人  
みずほインベスターズ証券株式会社  
東京都中央区日本橋茅場町一丁目13番16号

(10) 買付けに要する資金  
300百万円(予定)

(注) 上記は買付価格で買付予定株式数(467株)を買付けた場合の見積額です。

3. 対象者との公開買付けに関する合意

本公開買付けについては、対象者の取締役会において、これに賛同する旨の決議を得ています。

4. 今後の見通し

本公開買付けによる買付予定株式数を取得し、対象者の定時株主総会で新取締役候補が選任された場合、対象者は当社の実質支配力基準に基づく連結子会社となる見込みですが、当社の平成18年12月期の業績に与える影響は軽微です。

以上

この文書は、本公開買付けに関して一般的に公表するための発表文であり、売付けの申込みの勧誘を目的として作成されたものではありません。売付けの申込みをされる際は、必ず当社が作成する公開買付説明書をご覧いただいたうえで、株主御自身の判断でなされるようお願いいたします。

本公開買付けは、直接間接を問わず、米国内においてもしくは米国に向けて行われるものではなく、また、米国の郵便その他の州際通商もしくは国際通商の方法・手段(電話、テレックス、ファクシミリ、電子メール、インターネット通信を含みますが、これらに限りません。)を使用して行われるものではなく、更に米国内の証券取引所施設を通じて行われるものでもありません。上記方法・手段により、もしくは上記施設を通じて、または米国内から本公開買付けに応募することはできません。